

IV 調査票及び単純集計結果

令和7年度 島根県政世論調査

調査票

＜ご回答に当たってのお願い＞

- ・ この調査は郵送した封筒のあて名の方ご自身がお答えください。
- ・ 調査票にお名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- ・ 次ページ以降の各質問について、あてはまる番号を○で囲んでください。
- ・ 「その他」を選ばれた場合は、() 内にその具体的な内容をご記入ください。
- ・ 調査結果は、令和7年12月頃に公表する予定です。

【回答方法】

この調査では、① 本調査票での回答 または ② インターネットでの回答があります。
いずれかの方法で回答をお願いします。

①本調査票での回答

本調査票に直接記入し、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにご投函ください。

②インターネットでの回答（パソコン・スマートフォン・タブレット）

- (1) 回答用Webページを開き、アドレスを入力するか、二次元バーコードを読み取り、Webページに接続してください。

インターネット回答 専用ページ	https://tsrsurvey.jp/shimane7
--------------------	---



- (2) 「調査票番号」を入力してください。

調査票番号	
-------	--

※上記の番号は重複集計を防ぐために調査票に無作為に割り振った英数字であり、
個人が特定されることはありません。

- (3) 画面の案内に沿って回答してください。

(インターネットで回答された場合は、調査票を返送する必要はありません)

お忙しいところ大変恐縮ですが、**令和7年7月31日（木）**
までにご回答くださいますようお願い申し上げます。

【調査に関する問い合わせ先】 ○調査実施主体 島根県 政策企画局 広聴広報課 県民対話室
電話 0852-22-5770（担当：錦織）
○調査実施機関 株式会社東京商工リサーチ松江支店
電話 0852-22-2505（担当：赤木）

■はじめに、喜び・生きがい、社会変化の認識についておたずねします。

問1 あなたは、現在どんなことに喜びや生きがいを感じていますか。（○はいくつでも）
（「特にない」場合は11を、「わからない」場合は12を○で囲んでください。）

1. 趣味やスポーツ活動	48.9%
2. 学業、教養のための勉強・学習	8.7%
3. 仕事・商売	25.8%
4. 子ども、孫の育児・教育	28.3%
5. 家事	13.5%
6. 家族との団らん	45.3%
7. 友達とのつきあい	37.7%
8. 信仰や精神修養	3.1%
9. 地域活動、ボランティアなど社会的な活動	10.9%
10. その他（具体的に_____）	6.7%
11. 特にない	7.8%
12. わからない	1.1%
無回答	0.2%

問2 さまざまな社会変化が生じつつありますが、あなた自身の生活を通じて特に強く
感じていることがありますか。（○は3つまで）
（「特にない」場合は12を、「わからない」場合は13を○で囲んでください。）

1. 豊かな老後を迎えることを重視するようになった	39.5%
2. 女性の社会進出が一般的なものになった	8.9%
3. さまざまな情報に接する機会や情報の量が増えてきた	46.8%
4. 余暇や遊びを重視するようになった	20.4%
5. 教養・文化的な志向が高まった	5.7%
6. 多様なライフスタイルが認められるようになった	22.2%
7. 海外旅行や輸入品の購入など外国が身近になった	2.3%
8. 家事や育児を省力化し、自由時間を楽しむ傾向が高まった	6.4%
9. 自然の大切さの見直しや環境保全に対する意識が高まった	18.6%
10. 子どもや若者が少なくなるなど地域の活力が低下した	41.6%
11. その他（具体的に_____）	3.0%
12. 特にない	6.3%
13. わからない	1.2%
無回答	0.3%

■広聴広報活動についておたずねします。

問3 島根県では、下記のような広報誌や新聞・テレビなどを使った広報や、報道機関へ積極的に情報を提供しニュースとして取り上げてもらうことにより、県政情報をお知らせしています。あなたは、島根県の広報活動について満足していますか。(○は1つ)

主な広報活動

- ①県政広報誌・・・「フォトしまね」年4回発行
- ②新聞・・・「島根県からのお知らせ(旧「県民だより」)」毎週木曜日山陰中央新報に掲載するお知らせ広告
「島根県広報(旧「考える県政」)」随時施策や県政の課題を特集する県政広告など
- ③テレビ番組・・・「しまねっこの宅配便」毎週水曜日5分番組
「しまね家の回覧板ほっと」毎週金曜日5分番組
- ④ラジオ番組・・・「今ね!しまね推し♪」第2、第4金曜日10分番組
ラジオ帯番組内での県政のお知らせ 毎週木・金曜日3分番組
- ⑤テレビ、ラジオでの随時のお知らせ(CM)
- ⑥ホームページや、フェイスブック・X(旧ツイッター)・ライン・ユーチューブなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)
- ⑦ユーチューブ「しまねっこチャンネル」での動画配信

1. 満足している	6.4%
2. どちらかといえば満足している	47.4%
3. どちらかといえば満足していない	19.9%
4. 満足していない	6.7%
5. 見たこと、聴いたことがないのでわからない	18.3%
無回答	1.4%

島根県では、将来、若い世代に島根で暮らしてもらうため、島根での暮らしや人を中心とした、下記のようなイメージ発信の広報を行っています。

- 都会に暮らす若者に向けた島根のイメージ発信広報(SNS等での広告、小冊子の配布など)
- 県内の子どもやその親世代に向けたイメージ発信広報(ラジオ番組)
- Uターン・Iターンを呼びかける新聞広告
- イメージ発信を行う特設ホームページの開設
- ユーチューブでの動画配信
- テレビCM

問4 あなたは、県が行うイメージ発信広報をご覧、又は、お聴きになったことがありますか。(○は1つ)

1. 見たことがある・聴いたことがある	⇒ 問5, 6, 7へ	40.6%
2. 広報していることは知っているが、見たこと・聴いたことはない	⇒ 問8へ	28.8%
3. 広報していることも知らないし、見たこと・聴いたこともない	⇒ 問8へ	26.7%
無回答		3.9%

問5 (問4で1と回答した方に) あなたは、どの広報をご覧、又は、お聴きになったことがありますか。(〇はいくつでも)

1. エフエムラジオ番組「HEARTFUL DAYS (ハートフルデイズ)」	17.0%
2. Uターン・Iターンを呼びかける新聞広告	60.4%
3. 「いいけん、島根県」特設ホームページ	9.4%
4. 「いいけん、島根県 プロモーションムービー」(ユーチューブ)	8.3%
5. 「しまね移住PRムービーCraftsman's Base Shimane」(ユーチューブ)	4.7%
6. しまね暮らしのイメージ テレビCM (「誰もが、誰かの、たからもの。」、島根県民の歌のリレー歌唱など)	48.7%
7. 「島根ライフスタイルブック」	2.6%
8. 島根の暮らしをイメージさせる雑誌広告	23.2%
無回答	1.7%

問6 (問4で1と回答した方に) あなたは、イメージ発信広報をご覧、又は、お聴きになって、将来、ご自身が島根で暮らし続けたいと思いましたか。(〇は1つ)

1. ぜひ、暮らし続けたいと感じた	24.0%
2. 暮らし続けてもいいかなと感じた	38.1%
3. どちらともいえない	27.0%
4. あまり暮らし続けたいとは感じなかった	4.3%
5. 暮らし続けたいとは全く感じなかった	0.9%
無回答	5.7%

問7 (問4で1と回答した方に) あなたは、イメージ発信広報をご覧、又は、お聴きになって、将来、お子さんや友人などに島根で暮らすことを勧めようと思いましたか。(〇は1つ)

1. ぜひ、勧めたいと感じた	12.3%
2. 勧めてもいいかなと感じた	37.0%
3. どちらともいえない	38.1%
4. あまり勧めたいとは感じなかった	5.7%
5. 勧めたいとは全く感じなかった	1.7%
無回答	5.3%

問8 県民の皆さんの意見や要望を県政に反映させるために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 県民の方と知事が語り合う広聴会の実施	24.7%
2. 郵送、FAX、eメールなどを使った自由提案による県民意見の募集	30.9%
3. インターネットを使ったアンケート調査による県民意見の把握	37.4%
4. 県が策定する計画などの案に対する意見募集(パブリックコメント)	28.0%
5. 郵送などによる世論調査の実施	20.4%
6. 県民相談窓口の充実	23.4%
7. その他(具体的に_____)	4.6%
無回答	9.8%

■「竹島」についておたずねします。

問 9 あなたは、竹島をめぐる問題に関心がありますか。（○は1つ）

1. 大いに関心がある	20.0%
2. 多少関心がある	42.8%
3. あまり関心がない	29.7%
4. 全く関心がない	6.5%
無回答	1.0%

問 10 あなたは、竹島問題の背景や経緯を知っていますか。（○は1つ）

1. よく知っている	11.1%
2. 多少は知っている	55.4%
3. あまり知らない	28.6%
4. 全く知らない	4.1%
無回答	0.8%

問 11 あなたは、竹島問題を解決するためには、今、島根県は何をすべきだと思いますか。（○は1つ）

1. 政府に対して強力な取り組みを求める	43.5%
2. 啓発資料やマスコミを活用した啓発活動	16.9%
3. 竹島問題に関する歴史についての客観的な研究・考察	17.2%
4. その他（具体的に_____）	3.8%
5. わからない	17.3%
無回答	1.4%

■ 日常の活動や生活で感じておられることなどについておたずねします。

問 1 2 あなたは、「島根県消費者センター」や市町村の「消費生活センター・消費生活相談窓口」または「消費者ホットライン188」をどの程度知っていますか。（○は1つ）

※消費生活センター、消費生活相談窓口

消費者からの消費生活に関する相談に応じ、問題解決のための助言や事業者に対する消費者からの苦情の処理のためのあっせんを行う機関です。

「消費者ホットライン」（局番なしの188）にかけると、お近くの消費生活センター等につながります。

1. よく知っている	4.4%
2. ある程度知っている	24.7%
3. 見聞きしたことはあるがよく知らない	56.3%
4. 見聞きしたこともない	13.9%
無回答	0.7%

問 1 3 あなたは、消費者として表示や説明を十分確認し、その内容を理解したうえで商品やサービスを選択することを心掛けていますか。（○は1つ）

1. かなり心掛けています	10.6%
2. ある程度心掛けています	56.8%
3. どちらともいえない	23.4%
4. ほとんど・全く心掛けていない	8.5%
無回答	0.6%

問 1 4 あなたは、この1年間に「社会や環境等に配慮した商品・サービス」を選択する行動（エシカル消費）をとったことがありますか。（○は1つ）

※「社会や環境等に配慮した商品・サービスを選択する行動（エシカル消費）」は、次のようなものが該当します。

（例）・地産地消のものを選ぶ

- ・省エネ・CO2削減に配慮した商品を選ぶ
- ・被災地の商品を選ぶ
- ・障がいがある人の支援につながる商品を選ぶ
- ・リサイクル製品を選ぶ
- ・食品ロス削減につながる商品を選ぶ（食べきれる分量に小分けされた食品や、賞味期限の近い食品（てまえどり）を含む。）
- ・資源保護等に関する認証がある商品を選ぶ（国際フェアトレード認証、MSC認証、エコマーク等）

1. ある	67.0%
2. ない	18.6%
3. わからない	12.1%
無回答	2.3%

問 1 5 あなたは、島根県内の治安について、どう思いますか。（○は1つ）

1. よい	28.4%
2. どちらかといえばよい	56.1%
3. どちらともいえない	12.6%
4. どちらかといえば悪い	1.8%
5. 悪い	0.6%
無回答	0.5%

問 1 6 あなたは、ボランティア活動に参加していますか。（○は1つ）

1. 参加している	25.2%
2. 参加したいと思うが機会がない	43.7%
3. 関心がない	29.5%
無回答	1.6%

問 1 7 あなたは、「県民いきいき活動」で関心のある（参加してみたい）活動がありますか。（○は1つ）

※県民いきいき活動とは

県民一人一人が生き生きと心豊かに暮らせる地域社会の実現に貢献するものとして、福祉、環境、まちづくりなどの多様な分野において、地域課題の解決に向けた県民、民間非営利活動団体（NPO）等による活動のこと。

1. 環境の保全と持続的な活用や中山間地域振興に関する活動	12.9%
2. 子ども・子育て支援や文化スポーツに関する活動	21.5%
3. 福祉や地域共生社会に関する活動	19.3%
4. 産業振興や情報化に関する活動	4.6%
5. 定住促進や災害支援に関する活動	7.7%
6. 関心がない	29.6%
無回答	4.4%

問 1 8 日常生活の中で、人権に配慮する人が増えたと思いますか。（○は1つ）

1. 思う	54.3%
2. 思わない	44.5%
無回答	1.2%

問 1 9 あなたは、健康づくりや余暇時間の活用などのために週1日以上（1回30分以上）、運動やスポーツ（例えばウォーキングやゲートボールなども含みます）に取り組んでいますか。（○は1つ）

1. 取り組んでいる	39.5%
2. 今は取り組んでいないが、取り組みたいと考えている	47.5%
3. 関心がない	12.3%
無回答	0.7%

問20 あなたは、自然保護活動や自然観察会に参加している、あるいは関心がありますか。
(○は1つ)

1. 参加している、あるいは非常に関心がある	4.4%
2. 参加していないが、多少関心がある	52.5%
3. あまり関心がない	34.2%
4. 全く関心がない	8.1%
無回答	0.8%

問21 「男は外で働き、女は家庭を守る」というような、固定的な性別による役割分担の考え方について、あなたはどのように思いますか。(○は1つ)

1. そう思う	2.1%
2. どちらかといえばそう思う	13.1%
3. どちらかといえばそう思わない	30.4%
4. そう思わない	53.8%
無回答	0.6%

問22 一般的に、女性が働き続けていくことについて、現在どのような状況にあると思いますか。(○は1つ)

1. 働き続けやすい	6.1%
2. どちらかといえば働き続けやすい	38.8%
3. どちらかといえば働き続けにくい	41.8%
4. 働き続けにくい	11.9%
無回答	1.4%

問23 あなたは、日ごろから台風や大雨、地震などに備え、家庭でどのような防災対策に取り組んでいますか。(○はいくつでも)

1. 携帯ラジオ、懐中電灯、食料、医療品、マスクなど非常持出品の準備	46.2%
2. 家具、冷蔵庫などの転倒防止対策	18.9%
3. 自分が避難する避難場所や避難経路、地域の危険箇所の確認 (市町村が配布するハザードマップなどによる確認)	52.0%
4. 県または市町村が運営する携帯メールなどによる地震・気象情報などの入手	39.4%
5. 県または市町村が開催する防災訓練、防災講演会などへの参加	7.9%
6. 地域住民が主体となり実施する防災訓練、防災講演会などへの参加	11.6%
7. その他(具体的に_____)	1.1%
8. 特になし	15.4%
無回答	0.7%

問 2 4 あなたは、市町村が発令する避難情報（高齢者等避難、避難指示など）を、どのような方法で入手したことがありますか。（〇はいくつでも）

1. テレビ（データ放送を含む）	54.9%
2. ラジオ	11.6%
3. 防災行政無線（屋外スピーカー）	29.4%
4. 防災行政無線（戸別受信機）	30.8%
5. 緊急速報（エリア）メール	42.9%
6. 防災メール	30.2%
7. インターネット	18.4%
8. X（旧ツイッター）、フェイスブック、ラインなどのSNS	7.7%
9. スマートフォンアプリ	16.7%
10. 地域の人（消防団等を含む）からの声かけ	10.8%
11. 家族からの声かけや電話連絡	14.5%
12. その他（具体的に_____）	0.5%
13. 経験がない	7.0%
無回答	0.5%

問 2 5 中山間地域を維持・活性化するために、今後、行政が特に力を入れるべきだと思う対策を次の中から選んでください。（〇は3つまで）

1. 地域コミュニティ組織への支援	18.5%
2. 自然、文化、歴史の保全や保存とその活用	12.1%
3. 農林水産業の振興	18.8%
4. 商工業の振興	8.0%
5. 観光、交流の促進	11.9%
6. 快適な生活環境（買い物など）への支援	44.5%
7. 安全な生活環境（防災・警察など）の整備	11.4%
8. 交通手段（道路・自治体バスなど）の整備・確保	51.1%
9. 保健、医療、福祉サービスの確保	33.3%
10. 結婚・出産・子育て支援	16.6%
11. 教育環境の確保	4.7%
12. 定住、Uターン・Iターンの促進	17.2%
13. 鳥獣被害対策	12.6%
14. 地域づくりを担う人材の育成	16.7%
15. その他（具体的に_____）	1.8%
16. 特になし	2.0%
無回答	0.7%

問 2 6 あなたは、食料品などを購入する際、島根県産品を優先的に購入する意識をどの程度お持ちですか。（○は1つ）

1. 強く意識している	11.6%
2. どちらかといえば意識している	52.8%
3. どちらかといえば意識していない	24.6%
4. 全く意識していない	10.7%
無回答	0.3%

問 2 7 あなたは、日常生活の移動（通勤、通学、通院、買い物など）で利用するバスや鉄道などの公共交通機関を便利だと感じていますか。（○は1つ）

1. 便利だと感じている	9.3%
2. 利用しないのでわからない	50.8%
3. 不便だと感じている	39.4%
無回答	0.5%

問 2 8 あなたは、島根県は子育てしやすい県だと思いますか。（○は1つ）

1. そう思う	12.4%
2. どちらかといえばそう思う	55.4%
3. あまりそう思わない	26.6%
4. そう思わない	4.6%
無回答	1.1%

問 2 9 あなたは、日常生活でのさまざまな悩みを抱える女性への相談窓口として設置されている島根県女性相談センターや児童相談所、市町村等の「女性相談窓口」をどの程度知っていますか。（○は1つ）

1. よく知っている	2.8%
2. ある程度知っている	15.1%
3. 見聞きしたことはあるがよく知らない	55.7%
4. 見聞きしたこともない	26.0%
無回答	0.5%

問 3 0 あなたがお住まいの市町村では、子育て支援に関する行政サービス（保育・幼稚園・子育て相談など）が整っていると思いますか。（○は1つ）

1. そう思う	9.0%
2. どちらかといえばそう思う	55.7%
3. あまりそう思わない	28.4%
4. そう思わない	4.7%
無回答	2.1%

問 3 1 あなたは、学校・家庭・地域が一体となって地域全体で子どもを育てるという意識を持っていますか。また、地域全体で子どもの成長を支える活動に参加したいと思いますか。（○は1つ）

1. 意識があり、活動に参加したことがある。今後も参加したい	10.8%
2. 意識はあるが、活動に参加したことがない。今後は参加してみたい	15.8%
3. 意識があつて活動に参加したいが、住んでいる地域にそうした活動がない	4.9%
4. 意識はあるが、活動への参加はむずかしい	43.6%
5. 活動に参加したことがあるが、今後は参加したくない	2.2%
6. 関心がない	8.8%
7. わからない	12.9%
無回答	0.8%

問 3 2 あなたは、公民館等（コミュニティセンター、交流センター、まちづくりセンター、地域コミュニティ交流センターを含む）の施設で行われる、地域の課題解決やまちづくりに関する事業に参加したり、地域で実践活動などに取り組んだりしていますか。（○は1つ）

1. 公民館等が開催する事業に参加するが、実践活動には取り組んでいない	12.0%
2. 公民館等が開催する事業には参加しないが、実践活動には取り組んでいる	7.1%
3. 公民館等が開催する事業に参加し、実践活動にも取り組んでいる	12.0%
4. いずれも取り組んでいない	68.1%
無回答	0.8%

問 3 3 あなたが島根県に愛着や誇りを持っている理由は何ですか。（○はいくつでも）
（「愛着や誇りはない」場合は11を、「どちらともいえない」場合は12を○で
囲んでください。）

1. 長く住み慣れているから	73.1%
2. 学校・家庭・地域で島根の良さを学んできたから	10.3%
3. 子どもの頃から地域の祭りや行事に参加してきたから	21.4%
4. 歴史や文化が豊かだから	21.6%
5. 好きな風景や景色があるから	41.2%
6. 人と人とのつながりが豊かだから	26.0%
7. 親しい人や尊敬できる人がいるから	21.5%
8. 夢や希望に向けて挑戦できる環境があるから	2.5%
9. 他の地域に住んでみて島根の良さや魅力に気づいたから	12.3%
10. その他（具体的に_____）	1.9%
11. 島根県に愛着や誇りはない	3.2%
12. どちらともいえない	7.4%
無回答	1.1%

問 3 4 島根県は豊かな歴史・文化などの文化財に恵まれています。あなたのお住まいの
地域では、文化財が保存・継承され、また活用されていると思いますか。
（○は1つ）

1. 文化財が保存・継承され、活用もされていると思う	42.9%
2. 文化財が保存・継承はされているが、活用はされていないと思う	26.7%
3. 文化財が保存・継承されず、活用もされていないと思う	5.2%
4. わからない	24.0%
無回答	1.2%

■あなたご自身についておたずねします。

お答えいただいたことを統計的に分析するため、あなたご自身やご家族について、もう少しお聞かせください。

問 3 5 あなたの性別をお答えください。（○は1つ）

1. 男性	47.9%
2. 女性	50.8%
3. その他	0.3%
無回答	0.9%

問 3 6 あなたの年齢（満年齢）をお答えください。（○は1つ）

1. 18～19歳	0.8%	5. 35～39歳	5.7%	9. 55～59歳	9.8%
2. 20～24歳	1.7%	6. 40～44歳	6.9%	10. 60～64歳	10.3%
3. 25～29歳	2.9%	7. 45～49歳	7.3%	11. 65～69歳	11.3%
4. 30～34歳	3.7%	8. 50～54歳	11.2%	12. 70歳以上	27.6%
無回答	0.9%				

問 3 7 あなたのお住まいの地域はどこですか。（○は1つ）

松江市	1. 松江市	29.1%				
その他の市	2. 浜田市	8.3%	5. 大田市	4.3%	7. 江津市	3.2%
	3. 出雲市	26.3%	6. 安来市	5.6%	8. 雲南市	5.9%
	4. 益田市	6.8%				
郡 部	9. 奥出雲町	1.8%	13. 邑南町	1.4%	17. 西ノ島町	0.5%
	10. 飯南町	0.5%	14. 津和野町	0.9%	18. 知夫村	0.4%
	11. 川本町	0.4%	15. 吉賀町	0.9%	19. 隠岐の島町	1.1%
	12. 美郷町	0.8%	16. 海士町	0.5%		
	無回答	1.7%				

問 3 8 あなたの職業をお答えください。（〇は1つ）

1. 農・林・漁業（農業・林業・漁業の自営者・家族従業者）	5.7%
⇒ 問39へ	
2. 商・工・サービス業者（小売店・飲食店・理髪店・修理店などの自営業・家族従業者）	10.6%
⇒ 問39へ	
3. 自由業（開業医・弁護士・宗教家・芸術家・茶華道師匠などの自営業・家族従業者）	3.1%
⇒ 問39へ	
4. 管理職（民間会社・官公庁等の課長職以上）	5.7%
⇒ 問39へ	
5. 事務職・専門技術職（事務職員・教員・看護師・技術者など）	26.0%
⇒ 問39へ	
6. 技能・労務職（技能工・販売サービス従業者・外交員など）	10.9%
⇒ 問39へ	
7. 学生	1.5%
⇒ 問40へ	
8. 無職	31.9%
⇒ 問40へ	
無回答	4.7%

問 3 9 （問38で1～6と回答した方に）あなたの週の休みはどのようになっていますか（〇は1つ）

1. 完全週休2日制	50.1%	5. 週休1日半制（土曜半日など）	1.7%
2. 月3回週休2日制	3.8%	6. 週休1日制	3.8%
3. 月2回週休2日制	7.5%	7. 不定期	22.7%
4. 月1回週休2日制	1.1%	8. その他（具体的に_____）	8.3%
無回答	0.9%		

問 4 0 一緒にお住まいのご家族の形態は、次のどれにあたりますか。（〇は1つ）

1. ひとり暮らし	12.7%	4. 祖父母と親と子（3世代）	13.3%
2. 夫婦だけ	26.4%	5. その他（具体的に_____）	3.5%
3. 親と子（2世代）	41.6%		
無回答	2.5%		

問 4 1 一緒にお住まいのご家族の中に、満65歳以上の方はいますか。（あなたご自身も含めてお答えください）（〇は1つ）

1. 65歳以上の家族がいる	57.7%
2. 65歳以上の家族はいない	37.9%
無回答	4.4%

問 4 2 あなたは、結婚していますか。（○は1つ）

1. 未婚	⇒ 質問はこれで終了です。	18.0%
2. 既婚（配偶者あり）	⇒ 問 4 3 へ	65.5%
3. 既婚（離死別）	⇒ 問 4 4 へ	14.2%
無回答		2.3%

問 4 3 （問 4 2 で 2 と回答した方に）あなたは、共働きをしていますか。（○は1つ）

1. 共働きをしている	57.2%
2. 共働きをしていない	41.0%
無回答	1.8%

問 4 4 （問 4 2 で 2 ～ 3 と回答した方に）あなたのお子さんは、次の中のどの段階ですか。お子さん全員についてそれぞれお答えください。（○はいくつでも）（「子どもはいない」場合は 1 4 を○で囲んでください。）

1. 乳児（0 歳）	1.7%
2. 1 ～ 3 歳	4.9%
3. 4 歳以上で小学校入学前	4.4%
4. 小学生	13.0%
5. 中学生	9.0%
6. 高校生	8.0%
7. 専門学校生・短大生・大学生・大学院生（同居している）	1.5%
8. 専門学校生・短大生・大学生・大学院生（別居している）	5.0%
9. 学校教育を終了した未婚者（同居している）	16.9%
10. 学校教育を終了した未婚者（別居している）	18.2%
11. 学校教育を終了した既婚者（同居している）	9.3%
12. 学校教育を終了した既婚者（別居している）	31.3%
13. その他（具体的に_____）	2.5%
14. 子どもはいない	8.7%
15. 本人もしくは配偶者が妊娠中	1.0%
無回答	7.1%

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。